

第4回医療機器開発全般セミナー 医療機器開発 成果報告会

日時

平成28年3月17日(木) 15:00～17:15(懇親会:18:00～)

会場

PYRENE(ピレネ)6階 会議室

住所:松本市深志2-1-17 ピレネビル TEL:0263-32-7353

■ 第4回医療機器開発全般セミナー ～GL・法規制編～

「ヘルスソフトウェア開発ガイドラインの概要

－医療機器ソフトウェアとの関係等－

一般社団法人ヘルスソフトウェア推進協議会 技術教育委員会 委員

セイコーエプソン株式会社 技術開発本部 NM事業推進部 エキスパート 花岡 正明 氏

平成25年の薬事法改正により、診断等の目的で用いる単体プログラム(医療用ソフトウェア)が医療機器として規制の対象となりました。一方で、経済産業省主導の「医療用ソフトウェア分野ワーキンググループ」において、「医療用ソフトウェア分野ヘルスソフトウェア開発に関する基本的考え方開発ガイドライン2014(手引き)」が策定され、これを受けて設立された「ヘルスソフトウェア推進協議会」により「ヘルスソフトウェア開発ガイドライン」が制定されました。

本セミナーでは、「ヘルスソフトウェア推進協議会」の講師より、本ガイドラインの経緯、目的、医療機器ソフトウェアとの関係、ガイドラインへの適合等、ガイドラインの概要について解説して頂きます。

■ 医療機器開発 成果報告会

① 『サージカルサポートチェア』

タカノ株式会社 ファニチャー&ヘルスケア部門 開発部 メディカルヘルスケア課
中村 謙介 氏

② 『キンキラ』

株式会社信州セラミックス 執行役員/営業本部長 中村 幸宏 氏

③ 『在宅療養チームケアクラウド』

キッセイコムテック株式会社 経営企画室 参事 石川 哲男 氏

※成果報告会にてご紹介する機器は14:30～17:30まで会場内で展示しております。

プログラム

15:00～16:00 医療機器開発セミナー

16:00～16:15 休憩

16:15～17:15 成果報告会

18:00～ 懇親会

※懇親会は松本東急REIホテル(旧松本東急イン)2階
メイプルルームにて開催いたします。

セミナー会場と懇親会会場は異なりますのでご注意ください。

懇親会に参加される方は事前申込をお願いします。

当日会場にて懇親会参加費3,000円を頂戴いたします。

『サージカルサポートチェア』

タカノ株式会社

「サージカルサポートチェア」は術者を疲労しにくい姿勢に導く手術用椅子です。奥行き
の短い座面とコンパクトな背もたれは、骨盤を起し無駄な筋力を必要としない姿勢に近
づけます。波形状の座面・背もたれをメッシュ素材で構成し圧力を分散させ、ムレを軽
減します。コンパクトな座面・背もたれはフットペダル操作や上肢の動きを妨げにくい形
態を目指しました。



タッチパネルに

『キンキラ』

株式会社信州セラミックス

「キンキラ」は、信州セラミックスが開発した抗菌・抗ウイルス技術「アースプラス」を
特殊コーティングしたシートです。PCキーボードやモニター、カーテンなど不特定多
数のスタッフが触る接触面を「キンキラ」で保護することで99%以上の抗菌性能を
確保し院内感染のリスクを低減します。

『在宅療養チームケアクラウド』

キッセイコムテック株式会社

「在宅療養チームケアクラウド」は、《自宅を安心・安全・快適な病室へ》をコンセプトと
して設計、在宅療養におけるいくつかの課題を解消するクラウドサービスです。
チームケアによる多職種で発生するケア情報をクラウドサーバで安全で効率的に共
有し、患者家族を中心としたチームでのコミュニケーションを実現しました。
更に、バイタルサインを遠隔地でモニタリング(見守り)する事ができます。



申込方法

①企業名(機関名) ②所属・役職 ③氏名 ④懇親会参加可否 をご記入の上、
e-mail(smia@shinshu-u.ac.jp)にてお申込みください。

申込期限:3月14日(月) ※懇親会参加の場合は3月10日(木)

【お問合せ先】信州大学 産学官・社会連携推進機構 担当:宮入、小林

TEL:0263-37-3421 FAX:0263-37-3425

アクセス

JR松本駅「お城口」出口より徒歩3分、右方向に進み松本バスターミナル前の交差点で
左折後直進、井上百貨店前の建物がPYRENE(ピレネ)です。

